

# スキマタイムズ

もっとお互いを理解するための場や時間を

日本自立生活センター自立支援事業所 2017年1月27日発行 第70号

## 春よ、こい祭 餅つき 2017

春よこい はやくこい♪

お餅をついて、丸めて、みんなでいただきましょう☆☆

磯辺巻き？ あんこ餅？ それともあべかわ餅？

あなたはどれがいいですか？

家族や友人もさそってぜひ！部分参加もOKです。

日 時：2月25日（土）11:00～

会 場：松の間ほか（自立支援事業所の1階）

参加費：300円

持ち物：エプロン（粉がついてもよい服装）

手ふきタオル

担 当：横川



### こころとからだをすっきり！ヨガタイム

ヨガで自分の身体と向き合ってみませんか？ヨガの目的はきれいなポーズをとることではありません。その日の身体がどんなふうにか動かないか、意識を自分に向ける時間です。呼吸が深くなり、肩こり、腰痛、疲労感もやわらぎます。もちろん腰痛予防にもいいですよ！ぜひ参加してみてください♪ 講師は石田久美さんです。

★ヨガ：全身をうごかすヨガ

日 時：2月27日（月）

17:00-18:15 (OPEN16:45)

場 所：油小路事務所2F

持ち物：動きやすい服装・タオル・飲み物

参加費：無料

\*このヨガクラスは、JCIL自立支援事業所の利用者と家族・介助者を対象にしています。

日本自立生活センター自立支援事業所 編集担当：横川

TEL: 075-682-7950 E-mail: [jcil-kyoto@jcil.jp](mailto:jcil-kyoto@jcil.jp) URL: <http://www.jcil.jp/zigyosho/index.html>

# 職員紹介 19

1月から職員が1名増えました。  
さっそく紹介したいと思います。  
どうぞよろしくお願いいたします。

## 職員自己紹介

- ① なまえ
- ② JCIL との関わりはいつから？
- ③ きっかけは？
- ④ どんな仕事をしていますか？
- ⑤ A:大切にしていること B:これからしたいこと

- ① 村澤 可奈子 (むらさわ かなこ)
- ② 専門学生の頃(23歳)からなので、12年前位からかな。
- ③ もともと福祉の大学に行って、夏休みを利用して取ったヘルパーの資格を生かしたいなあと思いつつ専門学校へ。暇だったのでバイトでもしようと思ったフリーペーパーで見つけました。
- ④ 主に介助。コーディネーターの仕事も少ししています。もともと職員だったのですが子育てに専念したかったのもあり、一旦登録ヘルパーへ。子育ても落ち着いたしもう少し働きたいなあと思っていたら、小泉さんが再び声をかけて下さりました。嬉しかったです。
- ⑤ 当事者主体といえども、1人ひとりが人間。どちらかが苦しい思いをずっと抱えてしまわないようにしたいです。そんな気持ちを少しでも分かり合える場をもっともてたらなあと思っています。「初心わすれるべからず」の精神でやっていきたいです。日々の生活に当然の事ばかりがあると思わないように。頑張りま〜す。



## 第33回京都市地域リハビリテーション交流セミナー

# 震災を通して障がいのある方の地域生活を考える

★日時：平成29年2月8日(水)午後2時～午後4時30分(午後1時30分開場)

★場所：伏見区総合庁舎 1階 大ホール(京都市伏見区鷹匠町39番地の2)

市バス「肥後町」下車徒歩5分、京阪本線「丹波橋駅」又は「伏見桃山駅」下車徒歩10分

近鉄京都線「近鉄丹波橋駅」又は「桃山御陵前駅」下車徒歩10分

★内容：第1部 講演会(午後2時～午後3時30分)

## 「災害支援の網の目からこぼれ落ちる障害者」

講師 東 俊裕氏

(熊本学園大学教授、車椅子の弁護士。被災地障害者センターくまもとを発足、事務局長)

第2部 討論会(午後3時30分～午後4時30分)

★参加費：無料

★申し込み：不要(定員100名)

手話通訳・要約筆記・点字資料など必要な方は  
当日受付にお申し出ください。

★主催：京都市

京都市南部障がい者地域生活支援センター「あいりん」

★問合せ：京都市地域リハビリテーション推進センター

TEL 075-823-1666 FAX 075-842-1541

<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000213020.html>



# 総合支援法に変わったよ！ で、それで？Part58

自立生活満喫中のリツコさん  
でもあんまり難しい話は苦手…



こここのとこ、寒いなあ

この前の大雪もすごかったねー。  
おうちから出られへんようになってしもたわ。

介助者も移動がたいへんやったと思う。

うん、そやねえ。ところで、今日は何の話？

半年なんか。たしかにとても暑い時期やったね。  
いまま新聞とかで特集組んでるやんな。

そうなんや。そうやって、亡くならはった方のことが  
忘れられてしまうのを防ごうとしてるんやね。

ああ。前に、何十億円もかけて、施設を再建する、  
って言うてた話やんな？

そうなんや。  
施設でなく、地域で暮らそう！という声やね。

そっか。ほんまに丁寧に入所者の方々の声を聞  
いて、それから、地域生活の支援体制も整備し  
ていってくれたらうれしいな。

わあ、これはいかなあかんね！  
お知らせは次のページにあるよ♪

障害者制度改革について  
勉強中のタクオさん  
小難しいこともやさしく(?)解説



ほんと、寒い日が続くね。

うん。地域によっては大雪でとじこめられちゃうよね。

そうだね。そういうときは、それぞれにできることを  
協力し合えたらいいね。

そうだなあ。やっぱり「津久井やまゆり園」の話しかね。  
1月26日で、事件から、半年がたった。  
事態が少しずつ動いているよ。

うん。たとえば、被害者の名前が公表されなかったの  
は大きな問題だったよね。でも、その後、ご家族の意  
向で、無くなられた方の名前や、どんな方だったのか  
を明かす人も出てきた。あとね、「生きた証」を追い求  
めている、やまゆり園の元職員さんもおられる。

うん。それから、津久井やまゆり園の建物をどうするか、  
入所されていた方の今後の支援をどうするか、という  
議論も今とても熱いよ。

そうそう。事件のあった建物は、血痕が強く残っていて、  
もう使えない。だから建て直しする、という話し。けど、  
施設の建て直しには、障害当事者団体や、地域生活を支援  
している事業者団体から、大きな反対の声があがったんだ。

うん。実際、入所者や家族に意向を聞いたところ、6割の人  
が、建て直した施設に戻りたいとは言っていないみたい。  
神奈川県知事は、反対の声に対して、「心外」だと言ってた  
けど、態度を変えてくれて、ちゃんといろんな方の意向を  
聞きながら丁寧にやっていくことに方針転換。

うんうん。今度、3月18日(土)に、その辺の神奈川の動  
きや、それから、事件をどう考えるか、これからの課題は  
何か、などについて、シンポジウムをする。とても貴重な  
メンバーが集まるので、ぜひ来てくださいね！

# 相模原障害者殺傷事件 どう受け止め どう考えるか



## ■第一部 (11:00-12:30)

### 「神奈川の現場より」

～亡くなられた方々のことと、現在の神奈川の動き～

西角純志 氏 (津久井やまゆり園元職員、専修大学兼任講師)

ピープルファースト横浜 (知的障害者の当事者団体、やまゆり園入所者の地域移行を応援している)

## ■第二部 (13:30-15:00)

### 「事件についてそれぞれの思いを聴き、また語る時間」

発言予定：日本自立生活センター、ピープルファースト京都、メディア関係者、介助者他  
(発言していただける方を募集中。ご連絡いただけたら幸いです。)

## ■第三部 (15:00-16:30)

### 「事件の背景や今後の課題について」

熊谷晋一郎 氏 (東京大学准教授・当事者研究)

尾上浩二 氏 (DPI日本会議副議長)

2017年3月18日(土)

11:00~16:30

会場：京都テルサ大会議室

参加費：500円

■主催：「国際障害者年」連続シンポジウム運営・実行委員会

■協力：日本自立生活センター、車いすと仲間の会、ワークス共同作業所、自立支援事業所、ピープルファースト京都

■後援：京都府、京都市、京都府社会福祉協議会、京都市社会福祉協議会

■助成：京都市人権文化推進課、(公財)京都新聞社会福祉事業団

# 風は生きよという

呼吸器から吹く風に乗れ、つながりあう人と人の物語

宍戸大裕 監督作品

配給：「風は生きよという」上映実行委員会 2015年/日本/81分/ドキュメンタリー



2月11日(土)よりロードショー ★2/11, 12 出演者舞台挨拶予定

◆2/11(土)～2/17(金) 13:40 [1日1回上映] ★2/18以降の上映時間はお問い合わせください

◆第七藝術劇場 阪急十三駅西口より3分

劇場は阪急十三駅から徒歩3分と近いのですが、6階にあるためエレベーターを使用します。車いすを使用される方がいらっしゃることも予想され、上映前は混雑する可能性があります。劇場は途中入場できませんので、ぜひお早めにお越し頂けたら幸いです。(公式HPより)

◆特別鑑賞券 1,200円 劇場窓口ほか、ぴあ【466-853】ローソン【51456】にて2/10まで販売

[当日料金] 一般・大学生 1,500円/シニア 1,100円/小人 700円/手帳割引 1,000円(本人と付添者1名)

◆お問い合わせ：「風は生きよという」上映実行委員会

〒192-0046 東京都八王子市明神町4-11-11 シルクヒルズ大塚1F(全国自立生活センター協議会内)

TEL: 042-660-7747 FAX: 042-660-7746 Mail: kazewaikiyotoiu@gmail.com

公式HP: <http://kazewaikiyotoiu.jp/> ←十三駅から劇場までの道順やバリアフリー情報などが確認できます!